



2020年7月31日

各 位

会 社 名 株式会社アイ・エス・ビー  
代表者名 代表取締役社長 若尾 逸雄  
(コード番号 9702 東証第一部)  
問合せ先 取締役管理本部長 竹田 陽一  
(TEL. 03-3490-1761)

## 第2四半期連結業績予想数値と実績数値の差異 および通期連結業績予想修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ2020年2月14日に公表いたしました、2020年12月期第2四半期連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。また、通期連結業績予想につきましても下記のとおり修正いたしましたので併せてお知らせいたします。

記

### 1. 2020年12月期第2四半期連結業績予想数値と実績の差異 (2020年1月1日～2020年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり四 半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	11,500	600	604	326	63.85
今回発表実績 (B)	12,131	883	905	497	97.30
増減額 (B-A)	631	283	301	171	—
増減率 (%)	5.5	47.3	49.9	52.5	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2019年12月期)	10,992	583	601	325	63.75

### 2. 2020年12月期通期連結業績予想数値の修正 (2020年1月1日～2020年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	24,000	1,250	1,280	680	133.18
今回発表予想 (B)	24,631	1,533	1,581	851	166.21
増減額 (B-A)	631	283	301	171	—
増減率 (%)	2.6	22.6	23.5	25.1	—
(ご参考) 前期通期実績 (2019年12月期)	22,520	1,193	1,227	633	124.04

### 3. 理由

2020年12月期第2四半期連結累計期間の業績につきましては、連結売上高は期首予想を上回ることとなりました。連結営業利益および同経常利益に関しましては、売上予想の増加による増収効果や、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による一部のプロジェクトのスタート遅れ、減員等の影響を、部門連係を図り補完のうえ、稼働率を維持し、また、在宅勤務へのシフト等を行うなど感染リスクを低減しつつ生産性に対する影響を最小限とする取り組みを行いました。加えて、全般的に経費が圧縮されたことにより、期首予想を大きく上回ることとなりました。それらを受け、親会社株主に帰属する四半期純利益も期首予想を上回ることとなりました。

尚、通期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響は予断を許さない状況が続いており、各地域における再度の感染拡大の状況を鑑み、主として第2四半期連結累計期間において期首予想を上回った部分が通期連結業績予想としても上回ると見込み、業績を修正しております。

(注) 本資料の業績予想等につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により予想と異なる可能性があります。

以上